

会議結果（概要）

会議の名称	第2回エリアプラットフォーム構築会議		
開催日時	令和3年6月2日（水）午後2時00分～午後4時15分		
開催場所	朝霞市役所 別館5階 大会議室（手前）		
出席者	<p><u>プラットフォーム構成員16名</u> 久保田（埼玉大学大学院 教授） 小嶋（埼玉大学大学院 准教授） 山崎（NPO法人スマイルあさか理事長、朝霞駅前商店会 会長） 滝澤（コトノハコ マネージャー） 松尾（朝霞市自治会連合会 会長） 佐藤（富士見町内会） 加藤（埼玉縣信用金庫 朝霞支店 支店長） 青木（朝霞市商工会 事務局長） 宮地（朝霞市文化・スポーツ振興公社 参事） 關野（朝霞市前副市長） 戸田（（一社）ランドスケープアーキテクト連盟 会長） 宇野（朝霞市審議監兼都市建設部次長兼まちづくり推進課長） 村沢（朝霞市都市建設部次長兼開発建築課長） 大塚（朝霞市みどり公園課長） 益田（朝霞市市民環境部次長兼地域づくり支援課長） 塩味（朝霞市市民環境部産業振興課長） （順不同）</p> <p><u>事務局9名</u> 朝霞市都市建設部まちづくり推進課 ほか</p>		
次第	<p>1 議題 （1）エリアプラットフォーム名について （2）エリアプラットフォーム規約（案）について （3）市民意見の募集方法について （4）エリアの現状分析と課題抽出について</p> <p>2 連絡事項 （1）次回の会議日程について</p>		
公開・非公開	非公開	傍聴者	—

【会議概要】

1 議題

- (1) エリアプラットフォーム名について
→候補案7つを基に、検討を行った。
- (2) エリアプラットフォーム規約（案）について
→規約（案）の内容確認を行った。今後、エリアプラットフォームの体制や活動内容を固めていき、年度末を目途に、それらを反映させた規約をつくる。
- (3) 市民意見の募集方法について
→市民意見の募集テーマ、募集時期、広報手段などについて検討を行った。
- (4) エリアの現状分析と課題抽出について
→・未来ビジョン策定のためのエリアの現状分析と課題について、（株）戸田芳樹風景計画から、朝霞駅南口駅前広場、朝霞駅南口駅前通り、駅西口富士見通線、市役所前広場、市道1000号線、シンボルロードそれぞれにおける、まちなかの現状と課題の説明を行った。
・コトノハコから、「まちの活用プロジェクト@あさか～ビジョン策定案」について、公共空間や遊休不動産、その他利用可能な空間を活用するための「あさかのつかいかた」ガイドブックの提案等を行った。
・埼玉大学から、駅西口富士見通線及び朝霞駅南口駅前通りの今後の進め方について、一方通行化やボンエルフ化等の交通計画の提案を行った。

以上の報告を受けて、質疑応答と意見交換を行った。

2 連絡事項

- (1) 次回の会議日程について
→次回は7月中旬～8月上旬に予定する。

問い合わせ先
（事務局）

朝霞市都市建設部まちづくり推進課都市計画係
担当者 中村・西村・高橋
電話番号 048-463-1111（内線：2513）
eメール mati_zukuri@city.asaka.lg.jp